

ノーベル賞最有力候補者来演

「電力自給自足の社会を実現する大発明、

次世代太陽電池（ペロブスカイト）の発明を学ぶ」

ゆとろぎ先端

テクノロジー講座



目 時：令和5年11月18日（土）

13:30～15:30

会 場：プリモホールゆとろぎ

講座室 1

宮坂 力（みやさか つとむ）さん 桐蔭横浜大学医用工学部 特任教授

学 位 工学博士

研究学歴 東京大学大学院工学系研究科合成化学専攻博士課程

研究内容 色素増感太陽電池ならびに有機/無機ハイブリッド光電変換素子に関する研究、光蓄電型素子（光キャパシタ）の構築

前 職 富士写真フイルム(株)主任研究員

2001年より桐蔭横浜大学大学院工学研究科教授に就任。2009年からはペロブスカイト太陽電池の研究・開発に取り組んでおり、2017年には宮坂氏の研究である『効率的なエネルギー変換を達成するためのペロブスカイト材料の発見と応用』が、クラリベイト・アナリティクス引用栄誉賞を受賞した。近著に「大発見の舞台裏で！」がある。

<講座概要>

●講座では

1. 太陽電池はいつ発明されどのような種類があるのか。その発電効率や環境リスク（CO2発生）は、自然界の光合成と比べてどう違うのかを理解する。
2. 太陽電池の2つの種類、シリコンなどの物理太陽電池と化学でつくる太陽電池について、そのしくみを理解する。
3. 日本人（講師）が発明し化学太陽電池から生まれた「ペロブスカイト太陽電池」について、21世紀のエネルギー問題を救う大発明を紹介する。

●対 象：一般

●定 員：50名（先着順）

●参 加 費：500円

●申込期間：10月1日（日）～（市外在住の方は10月8日（日）～）定員に達し次第締切

●申込方法：午前9時～午後8時までに、電話、電子申請サービス、またはゆとろぎへ

●講座レベル：高校物理基礎レベル

●主 催：羽村市教育委員会

●企画運営：ゆとろぎ協働事業運営市民の会

●問 合 せ：プリモホールゆとろぎ Tel：042-570-0707（祝日を除く月曜休館）



電子申請サービス



講師の近著には、地球環境問題と太陽電池をわかりやすく説明した著作「大発見の舞台裏で！」があります。



フィルム状のペロブスカイト太陽電池を持つ宮坂力特任教授